

衆議院外務委員会ニュース

平成 22.6.16 第 174 回国会第 17 号

6 月 16 日（水）、第 17 回の委員会が開かれました。

1 藤村外務副大臣及び徳永外務大臣政務官からそれぞれ就任の挨拶が行われました。

2 特権及び免除に関する日本国政府と国際移住機関との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第 12 号）（参議院送付）

国際再生可能エネルギー機関憲章の締結について承認を求めるの件（条約第 13 号）（参議院送付）

- ・岡田外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・岡田外務大臣、武正外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。
- ・和田隆志君（民主）から質疑終局の動議が提出され、採決を行った結果、賛成多数をもって可決されました。（賛成 - 民主、社民 反対 共産）
- ・両件について採決を行った結果、いずれも全会一致をもって承認すべきものと決しました。（賛成 - 民主、共産、社民）

（質疑者及び主な質疑内容）

阪口直人君（民主）

- ・我が国の再生可能エネルギーの利用促進に向けた今後の戦略について伺いたい。
- ・再生可能エネルギー分野における我が国の技術等の国際標準化について、政府はどのような取組を行うのか。
- ・国際再生可能エネルギー機関の幹部等に我が国の人材を積極的に派遣する必要があると考えるが、政府はどのような方針を持っているのか。

小宮山泰子君（民主）

- ・「国際移住機関特権免除協定」及び「国際再生可能エネルギー機関憲章」の締結の意義及び必要性について伺いたい。
- ・「国際移住機関特権免除協定」に関連し、我が国における人身取引対策に関する政府の取組及び現状はどのようなになっているのか。

笠井亮君（共産）

（両件審査の在り方に関し、発言を行った。）

3 請願審査に関する件

- ・本委員会に付託された請願（10 種 60 件）は、いずれもその採否の決定を保留しました。

4 鈴木委員長から、陳情書 12 件及び意見書 899 件が本委員会に参考送付された旨の報告がありました。

5 閉会中審査に関する件

- ・国際情勢に関する件について、閉会中審査の申出を行うことに協議決定しました。
- ・参考人の出頭要求について、委員長に一任することに協議決定しました。
- ・委員派遣承認申請に関する件について、委員長に一任することに協議決定しました。